

龍馬脱藩マラソンのお手伝いをしました！ (Ryoma Dappan Marathon)

栲原町で、「龍馬脱藩マラソン」と呼ばれるイベントが毎年開催されている、というのは、日本にやって来る前、僕がこの町について初めてネットで検索している時に知った情報のひとつでした。その時、とてもうれしくなったことを覚えています。というのも、こういうアウトドア系の行事に参加するのが、僕はもともと大好きな人間だからです！そして先日、今年の龍馬脱藩マラソンに実際に関わることができました。日本にやって来て数か月が経ちますが、その中でも一、二を争うくらい、当日は素晴らしい一日だったと感じています。

事前に想像していたとおり、本当に楽しくて、ワクワクする一日でした。僕は栲原学園の生徒たち、松田先生、網藤教頭先生と一緒に、給水所（第6給水所）係になりましたが、とてもいい経験をさせてもらえたと思っています。それは、学園関係者と一緒にお手伝いすることで、町の一員として認めてもらった上で自分も参加しているんだ、と実感できただけでなく、これが文句なしに素晴らしい



給水所で、束の間の休憩をとるランナーたち。お疲れさまです！

イベントだと思えたからでもあります。僕の給水所は、フルマラソンのほぼ半分、20キロの地点にありました。ここでランナーのみなさんに飲み物や食べ物を渡すのですが、折り返して、役場前のゴールに向けて坂を下っていく前に通過しなければいけない、コースの中でも一番標高が高い場所でした。走りきった者だけが受け取れる入賞メダルや完走証を目指して、疲労、足のけいれん、高低差に耐えながら、全力で取り組むランナーたちが通過していくのを目のあたりにできたことは本当に幸運でした。僕もいろいろなマラソンを見てきましたが、その中でも一番過酷な部類に入ると思います。

とにかく、参加者のみなさんが見せてくれたひたむきさと、立ち向かう姿勢には感銘を受けました。来年のこの日を、今からもう心待ちにしています……今度はランナーとして参加できたらいいですね！